

1年間の実践の流れ)

	プラン立案	実践にあたっての準備	実践
2005 11月			
12月	応募に当たっての立案		
2006 1月	プラン採択		
2月		職員会議へのプラン採択の報告 学校行事として取組めるよう提案	
3月		学校行事年間予定表への組み込み 学内「防災教育委員会」設置の提案	
4月	プランの概要を構築	学内「防災教育委員会」初会合（委員7名） 毎週一回会議を設定	
5月	杉並町会を訪問協議	週一回、打合せ	
6月	6月24日 「ようこそ遺愛へ 明治の学び 舎と防災」	パンフレット作り プランの具体的内容の詰め 生徒有志、吹奏楽局、新体操との打合せ	6月24日実践 地域住民およそ200名 生徒参加者 150名
7月	7月27日～29日 旧宣教師館一般公開 同 防災訓練（放水・初期）	ボランティア生徒募集 消防署・文化財課・防災係への連絡打合せ	3日間でおおよそ900人の 見学者。町会役員と一緒 に放水訓練及び初期消 火訓練。
8月		6月24日および7月27～29日の反省 校内生徒に対するアンケート案の検討	
9月	9月26日文化庁文化財調査官長 尾充氏の講演 「遺愛学院の文化財」 9月26日校内防災訓練実施	アンケート結果の集計及び分析 9月26日全保護者に対し「緊急時の避難先・ 連絡先の確認のお願い」配布	9月6日生徒に対する 防災と文化財に対する アンケート実施
10月		中間発表準備 パワーポイント原稿作成	
11月		全体の反省 明年度以降の取り組みについて 単年度で終わらせない為に	
12月		プランの取りまとめ	
2007 1月		最終報告書作成	